

マラリア・ノーモア・ジャパン ゼロマラリア 2030 アップデート 第7号
2018年8月発行

<特集>

第一回マラリア国際会議 (MWC)

<ニュース>

- 世界蚊の日
- マラリアを終わらせるためのロールバックマラリア (RBM) パートナーシップ
- 第8回東アジア首脳会議 (EAS) 参加国外相会議
- 第11回日メコン外相会議

<特集>

第一回マラリア国際会議 (MWC)

詳細はこちら: <https://www.mnmj.asia/wp-content/uploads/2018/08/MWC.pdf>

2018年7月1日(日)～5日(木)にオーストリアのメルボルンにあるメルボルン・コンベンションセンターで第一回目の世界マラリア国際会議が開催されました。市民社会、政府、民間、大学・研究機関、援助機関、財団などからマラリアに関与している人々が、69か国から計1000人以上参加しました。会議の成果として「行動宣言文」が発表されました。

7月3日の朝に行われた「グローバルヘルスにおけるマラリア」本会議では、「ユニバーサル・ヘルス・カバレッジの文脈におけるマラリア」というテーマで外務省 鈴木秀生 地球規模課題審議官(大使)が講演されました。また、7月2日の「マラリア排除の時代におけるツール開発のためのイノベーションとパートナーシップ」のセッションでは、マラリア・ノーモア・ジャパンがパートナーシップの事例として「日経アジア感染症会議」についての発表を行いました。

会議に先駆けて、グローバルファンド・アドボケートネットワーク アジア太平洋 (GFAN AP) とアジア太平洋エイズサービス団体協議会 (APCASO) がグローバルマラリア市民社会戦略化・アドボカシー前会合を共催し、その会合で「マラリア排除のためのグローバル市民社会 (CS4ME)」が結成されました。

<ニュース>

- **世界蚊の日**

詳細はこちら：https://www.mnmj.asia/wp-content/uploads/2018/08/WMD_ニュース.pdf

1年で最もたくさん人間を殺す動物は何でしょうか？答えは蚊です。ヘビ、ライオンや人間よりも圧倒的に多く人間を殺しているのが蚊で、その中でも多いのがマラリアによる死です。今から約120年前の1897年8月20日に、イギリスの医者ロナルド・ロス博士はマラリアがメスのハマダラカ蚊に刺されることによって感染することを発見しました。この業績によりロス博士は、1902年にノーベル生理学・医学賞を受賞しました。この発見を記念して、毎年8月20日には「世界蚊の日」として様々な取り組みが行われています。

Yahoo!ニュース 特集：

今も年間40万人以上が死亡——マラリア撲滅に立ち向かう世界と日本企業

詳細はこちら：<https://news.yahoo.co.jp/feature/1056>

8月20日の「世界蚊の日」の特集で、マラリア撲滅に貢献する世界と日本企業の取り組みを紹介しています。

- **マラリアを終わらせるためのロールバックマラリア (RBM) パートナーシップ**

詳細はこちら：<https://www.mnmj.asia/wp-content/uploads/2018/08/RBM.pdf>

「マラリアを終わらせるためのロールバックマラリア (RBM) パートナーシップ」はマラリアに対する活動をコーディネートするグローバルなプラットフォームで、500以上のパートナーが参加しています。「ロールバックマラリア (RBM) パートナーシップ」が1998年に設立され、2017年には「マラリアを終わらせるためのロールバックマラリア (RBM) パートナーシップ」と名称が変わりましたが、その新しい名前とコミットメントを反映させたホームページとツイッターが完成しました。

- **第8回東アジア首脳会議 (EAS) 参加国外相会議**

詳細はこちら：

https://www.mnmj.asia/wp-content/uploads/2018/08/EAS_MOFA.pdf

2018年8月4日にシンガポールで第8回東アジア首脳会議 (EAS) 参加国外相会議が開催されました。グローバルヘルスの課題や汎流行病の分野についての協力に関しては、2030年までにアジア太平洋からマラリアを無くすという目標が繰り返し言及され、また、アジア太平洋リーダーズ・マラリア・アライアンス (APLMA) の現行の役割も認識されました。

● 第11回日メコン外相会議

詳細はこちら：https://www.mnmj.asia/wp-content/uploads/2018/08/GMS_MOFA.pdf

2018年8月3日にシンガポールで第11回日メコン外相会議が開催されました。この会議では、「日メコン協力のための新東京戦略2015」及び「『新東京戦略2015』の実現のための日メコン行動計画」の現状のレビューが行われ、それに基づき、特に開発格差を縮小し、地域統合を強化し、グローバル・バリューチェーンに参加するため、日メコン協力の優先分野として、①生きた連結性、②人と人との連結性、③持続可能な開発が特定されました。

★=====★

発信元：認定NPO法人 マラリア・ノーモア・ジャパン (MNMJ)

Copyright(C) Malaria No More Japan

〒102-0083 東京都千代田区麹町 3-7-4 秩父屋ビル 8F

Tel: 03-3230-2553 Fax: 03-5275-2020

Web URL: <http://www.mnmj.asia>

Facebook: Malaria No More Japan

★=====★

過去のメルマガは[こちら](#)

本メールマガジンは、メールマガジンに登録された方及び名刺を交換した方々などにお送りしています。万が一重複している場合や配信停止をご希望される場合は下記までご連絡ください。

advocacy@nmj.asia